

「江南市自殺対策計画（案）」に関するパブリックコメントの結果について

■意見の募集期間 平成31年1月11日（金）～平成31年2月12日（火）

■意見を提出された方 3名

■意見の件数 5件

■パブリックコメントに対する市の考え方について

（※意見の概要につきましては、取りまとめ及び要約をしています。）

No.	項目	意見の概要	市の考え方
1	2. 自殺の現状等	円グラフによる江南市、愛知県、全国の比較が分かりにくいため、棒グラフによる表記の方が見やすい。	全体に対する割合が視覚的に分かりやすいよう、円グラフで表記しております。
2	5. 基本施策	「一人ではない」「孤独ではない」等のメッセージを発信できるような機会を設け、「話を聞いてみたい」と思えるような取り組みを行うのはどうか。	P13. 「市民への啓発と周知」の項目において、正しい知識の周知や自殺対策に関する啓発・周知の強化を掲げており、その一環として実施できるように検討をしていきます。
3	同上	初等教育から自分の命、他人の命を大切に、他人を尊重するモラルを持った人づくり・マナー教育をお願いしたい。	P15. 「SOS の出し方に関する教育」の項目において、「いのちの授業等の学習機会の増加」を取組の一つとして掲げており、道徳や保健体育等において、各教科等の特性に応じた教育等を充実させていきます。

4	同上	どの組織がどのような役割を持ち、いつ何をどのレベルまでするのか、明記した方がよい。	本計画は「自殺死亡率の減少」という数値目標を達成するため、市全体として取り組んでいく施策の方向性を示したうえで、自殺対策の指針として策定をするものであります。
5	同上	市ではできない部分を明示して、それらに対する江南市の考えも出した方がよい。	自殺対策を推進していくためには、関連分野が密に連携し、取り組みを実施していく必要があると考えておりますので、市内全体の連携の下、市民や関係団体と一丸となって取組を進めていきます。